

セルロイドガンファレンス2008大阪  
2008・11・14

(金)

新しい知見が世界を拓ける  
ミュージアム  
コラボレーションへの夢

セルロイドライブラリ・メモワールハウス  
館長 岩井 薫生

非日常的体験に基づく

新しい知識

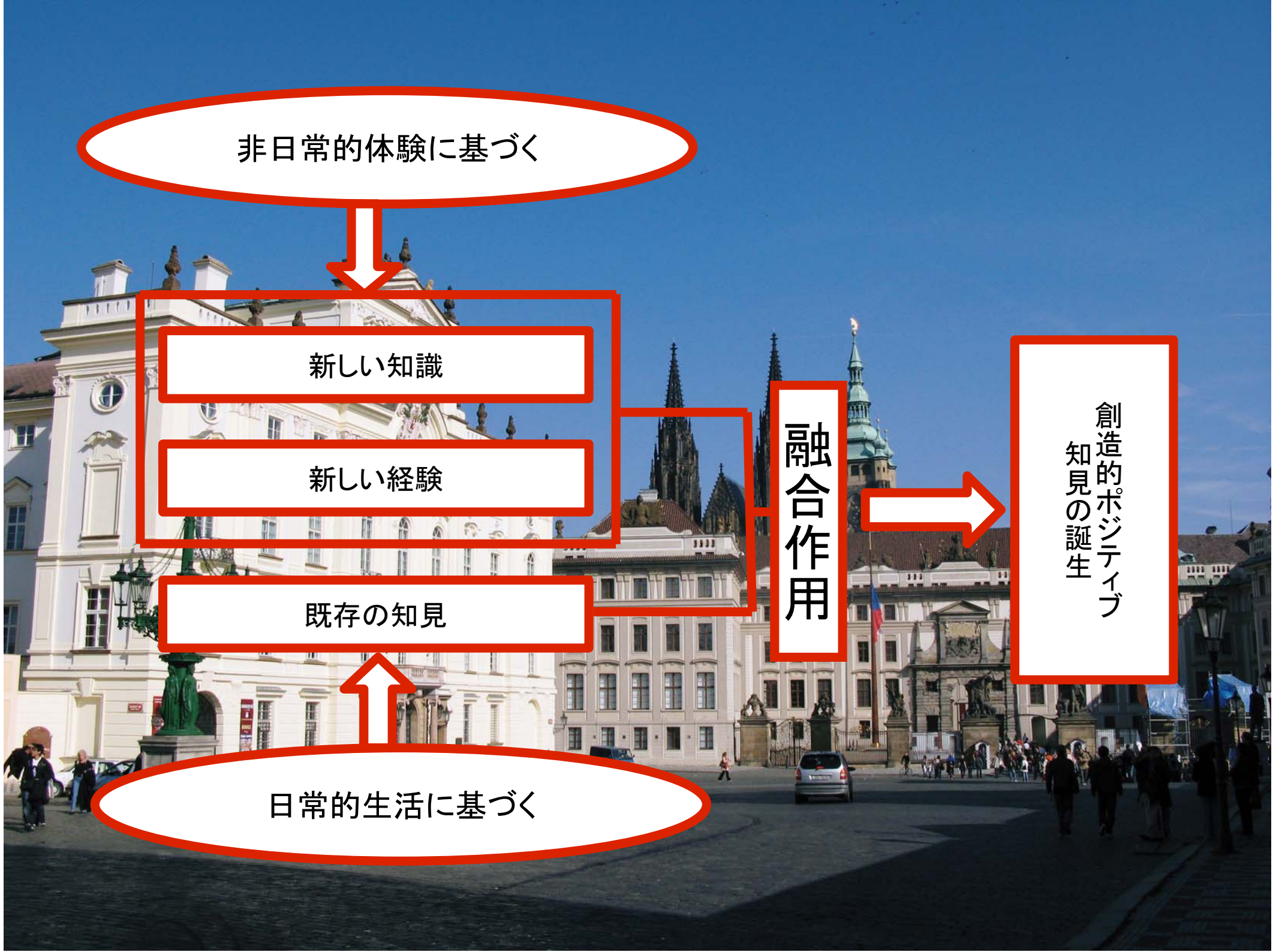
新しい経験

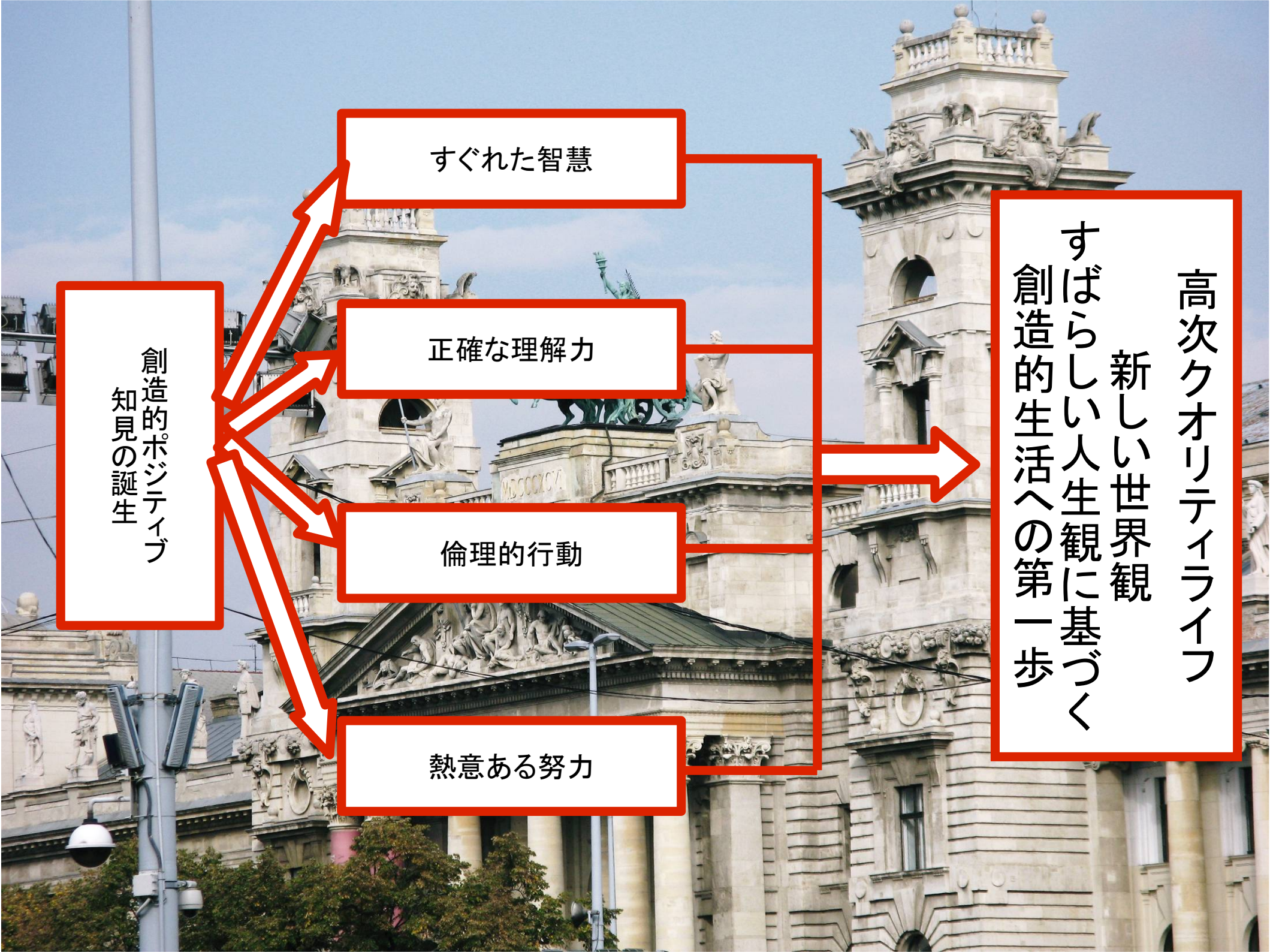
既存の知見

日常生活に基づく

融合作用

創造的・ポジティブ  
知見の誕生





創造的ポジティブ  
知見の誕生

すぐれた智慧

正確な理解力

倫理的行動

熱意ある努力

高次クオリティライフ  
新しい世界観  
すばらしい人生観に基づく  
創造的生活への第一歩

# 創造的ポジティブ知見はここから生まれる

1. 人種、国籍、性別、宗教等を越えた多くの人の心の触れ合いと交流から
2. 旅行、ワーキングホリデー、音楽会、探検や文化交流事業から
3. 学校教育、職業訓練教育、社会人教育、講演会、講習会等から
4. 宗教指導者、学問や哲学等をきわめた教育者、芸術家、多くのアーティストとの交流から
5. ミュージアム、資料館、公文書館、図書館等への訪問、見学、勉学、あるいは優れたコレクターとの出会いから
6. 自己啓発、瞑想、独自の研鑽から
7. この他創造的ポジティブ知見の機会が存在する




私共はこの中でミュージアムおよび資料館の活動がきわめて重要と考えて活動しています。

私共はセルロイドをキーワードとして20世紀のほぼ100年間の長きにわたり産業として社会に多大なる貢献をしたセルロイド産業を社会文化的側面から文献資料や製品の収集、調査、研究および啓蒙活動を続けています。

セルロイドは製品の多様性と加工の容易なことにより、身のまわりの用品から人形やおもちゃ、各種雑貨品に至るまで広範囲に利用され多くの足跡を残してきました。

今日のプラスチック産業の先駆者と位置づけられています。



これまではほぼ10年間の活動を通じての結論は、単なるセルロイドミュージアムだけでは、広範囲にわたる総合的、俯瞰的知見の獲得には限界あり、隣接または先行するミュージアム、学会、大学、研究機関等との密接な協力は必須と判断しました。

私はセルロイドをキーワードとするミュージアムコラボレーションの構想を長年にわたり暖め、かつ提唱してまいりました。

創造的ポジティブ知見がこのミュージアムコラボレーションを通して高次の実体験として得られることにより、ここを見学し、また利用される方々にとり価値ある素晴らしい第一歩となるものと確信しています。

このミュージアムコラボレーションを実際に活動として推進  
されておられる、関係者の方々をご紹介します  
ます

NPO法人おまけ文化の会 理事長 岡田 様

三光丸くすり資料館 館長 浅見 潤 様

東京産業考古学会・道具学会 浜中 進 様

NPO法人企業ミュージアムの協会  
理事長 亀田 訓生 様

A large, leafy tree with a thick trunk and dense canopy of green and yellowing leaves. The tree is set in a grassy area with scattered fallen leaves. In the background, a white building with a blue dome is visible through the branches. The overall scene is bright and sunny.

近い将来これらの方々やセルロイドの先駆材料となる象牙、  
鱉甲、琥珀等のミュージアムやコレクターの方々、セルロイド  
の加工に従事し今日のプラスチック加工企業として成長した  
企業やセルロイド生地製造をスタートとして今日プラスチック  
事業を展開している企業やミュージアム、玩具メーカーやプ  
ライベートコレクター、トイミュージアム等とも協力させていただ  
き、そのご指導や交流を通じてセルロイドミュージアムコラボレ  
ーションを展開する積もりです。

皆様方の暖かいご支援とご協力の程をお願い申し上げます。

岩井 薫生(イサオ)

# トランスミュージアムコラボレーション計画 (グレーター関西地区)

1. グランドデザインと構想案策定 2009年度末
2. 候補地の調査と選定作業2010年度末までに終了
3. 候補地決定及び総合事業・建築デザイン決定  
2011年度末
4. (コンペにより総合プロデューサーを選び、一括委任する)
5. 建設作業開始 2012年度末
6. 一般公開、事業スタート 2013年秋

注:計画は状況により変更する可能性もある

以上